

ファミリーニュース

3月号

2025

編集発行

カトリック宮教会事務局広報委員会
〒491-0044 一宮市大宮1-7-1
TEL (0586) 73-4884
FAX (0586) 59-5884
ホームページ版

聖なる巡礼

主任司祭 太田 実

ファミリーニュース2024年12月号の巻頭言で、「希望の巡礼者である信者は、聖なる巡礼を行う」よう推奨され、ローマへの巡礼や聖地への巡礼の他に各教区でも巡礼教会が指定されたことをお伝えしました。

そうした聖なる場所への巡礼の他に、わたしたちは聖なる時を巡礼していると言えるのではないのでしょうか。生まれてから死ぬまでの限られた時間をわたしたちは過ごします。

人生は神に授かったいのちを神にお返りするまでの旅です。わたしたちは、昨日という日に戻ることはできず、明日という日を先取りすることもできませんが、今日という日を生きています。

人生の中で出会った大勢の方々のことを思い出します。両親や兄弟姉妹をはじめとして自分に強い影響を与えた人たちがいます。そういう方々との出会いが今の自分を作っていると感じます。

聖パウロは、「すべてのものは、神から出て、神によって保たれ、神に向かっているのです。栄光が神に永遠にありますように、アーメン。」(ロマ11章36節)と言います。

パウロの言葉から考えると、わたしたちは神から出て、神によって保たれ、神に向かう人生という聖なる巡礼を行っているのです。

時の巡礼の途上で、事故や病気に遭遇したり、信頼していた人から裏切られたり、取り返しのない失敗に悩んだりすることもあります。

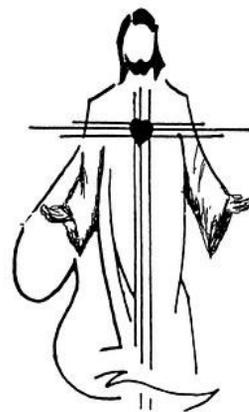
しかし同時に、窮地に陥っているときに助けられたり、倒れていたときに抱き起こされたりすることもあるように思います。

空間を移動する巡礼は、人生全体が神への巡礼であることに気づかせるためのものなのかも知れません。

ガブリエル・マルセルは『旅する人間』のなかで、「人は旅するもの」と言っています。神から神へと向かう旅路が人生だとすれば、「旅」は死の後にも続きます。

人生という巡礼は孤独な旅ではありません。

「わたしは世の終わりまで、いつもあなたがたと共にいる。」と
るイエスが旅の同伴者です。イエスを信じる信仰の仲間たちも
聖なる時の巡礼の同伴者です。



四旬節

灰の水曜日をもって、典礼暦年（教会カレンダー）では、四旬節に入ります。

四旬節はもともと、洗礼の準備期間でした。復活徹夜祭に新しく洗礼を受ける洗礼志願者の準備として、イエスが公生活のはじめに砂漠で40日断食をされたことになり、40日の祈りと節制をする期間としてはじめられたものです。

やがて、すでに洗礼を受けた人も洗礼を受けた時の志をもう一度新たにするために、全教会で行われるようになりました。

8世紀ころの教会では、もっぱら節制の期間と考えられていましたが、第2バチカン公会議は、洗礼準備期として再度取り上げ、四旬節に読まれる聖書朗読と典礼は、洗礼志願者の教育に向けたものにしました。

四旬節は、キリストの死から復活への過越の神秘にあずかる信仰を確認する時なのです。

四旬節の典礼によって、洗礼志願者はキリスト教入信の初段階をとおして、すでに洗礼を受けた信徒は、洗礼の記念と償いの業をとおして、過越の神秘の祭儀にそなえます。

四旬節の心を大切にしながら、この40日をすこすように教会は勧めています。

四旬節のお知らせ

◆灰の水曜日◆

3月5日(水)灰の水曜日のミサは午前10時です。大齋小齋を守る日です。

◆黙想会◆

日 時 3月9日(日)11:00
場 所 一宮教会聖堂
指導司祭 神言会ジョナサン神父

◆十字架の道行◆

3月9日(日)～4月13日(日)
毎週日曜日 午前9:30～

ぜひご参加下さい



◆四旬節愛の献金◆

3月5日～4月17日

「愛の献金」はカリタスジャパンを通して海外諸国と日本各地に送られ、難民や孤児、そして貧困、失業、飢餓などに苦しむ多くの人のいのちを守るために、また彼らの自立を助けるために使われます。

事務局よりお知らせ

2月16日の評議会で次期信徒代表として竹内剛さん(浅井地区)が推薦選出され承認されました。引き続き竹内剛さんが信徒代表をつとめられます。

教会敷地内に駐車する場合は、車内の外から見える場所に氏名、地区名(または携帯番号)を記入したものを掲示するようにしてください。

また、駐車場内での事故を防ぐためにも、ミサ終了後用事のない方は速やかに車を移動し、駐車場を空けるようにご協力お願いいたします。

カトリック一宮教会ホームページ
<https://www.catholic-ichinomiya-church.org/>

カトリック一宮教会

検索



ぜひご利用下さい



公式LINEの登録はこちらから

訃報

+

印刷版に掲載しています。
教会入口スタンドにあります。

2025年2月9日 帰天



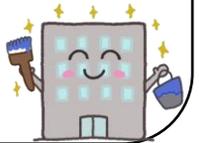
永遠の安息をお祈りいたします

補修積立金の報告

◆現在の積立額(2025年2月26日現在)

印刷版に掲載しています。
教会入口スタンドにあります。

ご協力ありがとうございます。
これからもよろしくお祈りいたします。



2024年3月のミサの意向 (2月26日までの申し込み分)

印刷版に掲載しています。
教会入口スタンドにあります。